

第2 2回東北少年軟式野球新人大会実施要項

- | | | |
|--------------|---|--|
| 1 主 | 催 | 東北軟式野球連盟 |
| 2 主 | 管 | 秋田県軟式野球連盟（秋田県軟式野球連盟能代支部、山本支部） |
| 3 後 | 援 | 秋田県、秋田県教育委員会、(公財)秋田県スポーツ協会、能代市、能代市教育委員会、NPO 法人能代市スポーツ協会、藤里町、藤里町教育委員会、藤里町スポーツ協会、(株)秋田魁新報社 |
| 4 共 | 催 | ナガセケンコー株式会社、トップインターナショナル株式会社、株式会社共同写真企画 |
| 5 会 | 期 | 令和6年9月21日(土)～22日(日) 雨天順延 |
| 6 会 | 場 | 「能代球場」 秋田県能代市落合下台3
「清水岱球場」 秋田県山本郡藤里町粕毛清水岱60 |
| 7 参 加 資 格 | | 令和6年度(公財)全日本軟式野球連盟、少年の部に登録し、県予選を経て各県支部長の推薦するチームであること。 |
| 8 出 場 チーム | | 各県代表1チーム・前年度優勝県・開催県1チーム 計8チーム |
| 9 摘 用 規 則 | | 2024年度公認野球規則、(公財)全日本軟式野球連盟規則および別に定める特別規則を適用する。不正出場その他の規則違反に関しては、(公財)全日本軟式野球連盟規程により処理する。 |
| 10 試 合 球 | | (公財)全日本軟式野球連盟公認球(M号) |
| 11 試 合 方 法 | | (1)トーナメント方式とし、全試合7回戦とする。
(2)全試合、5回以降7点差によるコールドゲームを採用する。
(3)7回を終了し同点の場合は、8回よりタイブレーク方式(継続打順、無死1・2塁)を勝敗が決するまで行う。
(4)投手の投球制限については、一人の投手が1日に投球できる数は100球以内とする。 |
| 12 表 彰 | | 優勝・準優勝チームを表彰する。 |
| 13 参 加 申 込 | | 参加申込書は各県支部経由にて令和6年9月10日(火)必着で下記宛にメールにて一部送付のこと。
〒981-3217 宮城県仙台市泉区実沢字広畑 36-1
東北軟式野球連盟 事務局長 高橋正則宛 TEL 090-2791-3889
E-mail : bfm3889@ebony.plala.or.jp
〒010-0038 秋田県秋田市檜山城南新町 29-1
秋田県軟式野球連盟 事務局 丹尾喜裕宛 TEL 090-2608-1185
E-mail : kzys1216@cna.ne.jp |
| 14 参 加 料 | | 1チーム30,000円を大会当日、本部受付時に納入すること。 |
| 15 組 合 せ 抽 選 | | 令和6年1月28日開催の東北軟式野球連盟会議で抽選済み。 |
| 16 監 督 会 議 | | 行わない。2024年度(公財)全日本軟式野球連盟競技者必携少年の部を熟読のこと。 |

- 17 その他
- (1)ベンチ入りおよび用具・装具等は競技者必携に記載のとおりとする。
 - (2)参加申込書提出後の選手の変更、追加、背番号の変更は一切認めない。
 - (3)宿泊は斡旋しませんので各チームで選定して下さい。
 - (4)合同チームの場合は、所属チームのユニフォームを着用し、背番号は重複しないこと。
 - (5)シートロック時ダートサークル内の補助員はヘルメット着用。
 - (6)指名打者ルールを使用することができる。
 - (7)チームの責任者は、引率者(代表または責任者)において、一切負うものとする。
 - (8)大会参加の際、健康保険証、その他これに準ずるものを持参すること。
 - (9)大会当日、前回優勝県（宮城県）代表は、優勝旗を忘れずに持参して下さい。
 - (10)優勝・準優勝チームには、下記大会の出場権を与える。
「第27回関東・東北・北信越少年（中学）新人軟式野球大会」
会 期 令和6年11月9日（土）～10日（日）
会 場 栃木県 宇都宮市

問い合わせ先（大会事務局）

〒019-2601 秋田県秋田市河辺和田字北条ヶ崎 51-8
秋田県軟式野球連盟 理事長 相川義和
携帯電話 090-7066-5430